

華岳山恩林寺発行

頸陀袋 87



令和元年九月号



写真：令和最初のお施餓鬼法要の様子

お寺へ行こう 和尚さんと友だちになろう

中山かんのん  華岳山 恩林寺

中山中学校下

岐阜県高山市下岡本町2779

☎(0577)34-1245



すてきな雲水さんが現れました。

先日、各務ヶ原の清見寺の
尼さんから紹介のありました
石雲禅寺せきうんぜんじの尼僧さんが旅の
途中、骨山に立ちよりくださ
いました。



うかがえば名前は佐藤紹稟
禅尼様、通称稟さん。
お生まれは三重県、大学を
出て教員生活を二年間経験
した後、東日本大震災の時、
一生懸命活動しておられる
お坊さんの姿を見て、出家を

決意。愛知尼僧専門道場の

曹洞宗大僧正、青山俊堇あおやましゆんじゆ

老師に師事。現在は岩手県

盛岡市『石雲禅寺』に籍を

おき、半年前から雲水として

全国行脚あんぎやをしているとの事。

雲水衣に頭陀袋。背筋は

まつすぐ、眼横鼻直がんのうびちよく、礼儀正

しく、名前の通り稟として、

笑顔で美人。何のこだわりも

ない、まさに行雲

流水、すてきな人

柄の伝わる雲水



さんでした。どこかで以前お

会いしたかも？と、よく考え

てみると、昨年、堀端町(高

山城のお堀近く)の高原英二

さんからいただいた尼さん三

姉妹の人形さんに瓜二つ。



↑尼さん

三姉妹の人形

お見送りに出ますと、素足に
わらじ履き、足が日焼けして
鼻緒のところだけ白くなつて
いました。

坊さんはかくあらねばと、感心しながらお送りしました。

大人の教科書

大人の教科書という本を

何気なく読んでいたらこんなことが書いてありました。

姑を粗末にすると人の謗りそしを受ける。身近な存在でありながら、心の底



から分かります。合うのが難しい嫁と姑。

嫁が不満をこらえつつ嫁ぎ先

の両親と同居したり、別々に棲すんでいても良好な関係を保てないケースは多い。



両者の間で問題が起ると

とかく悪者にされがちなのは

嫁の方だ。そのたびに「私は悪

くないのになぜ…」と、ひどく

悔しい思いをすることになる。

こうした悩みは、今に限ったことではないようだ。

室町中期の武将であり学者

でもあった、今川了俊しやうしゆんの家訓

を基にした女子向け教訓書、

『女今川』では嫁が覚えて

おくべき心得を説いている。

「舅、姑を粗末にして、人のそ

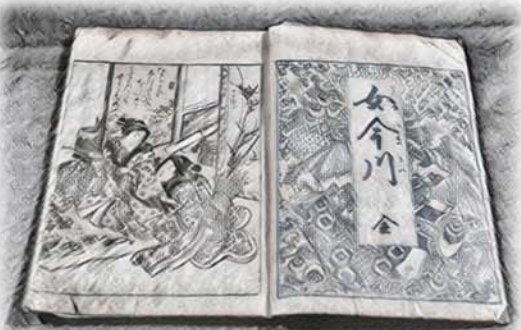
しりを受けてはならない。」

昔から

嫁姑問題は

難問だったの

だろう。



『嫁は、決して姑をぞんざいに扱ってはならない。』

という教えは

今も通用する。

たがいに

相手のことを

思いやり、尊重し合う関係に

なりたいものです。



住職合掌

禅語：眼横鼻直

がんのうびちよく

眼は横に、鼻はまっすぐである事。

道元禅師は中国へ

禅を学びに行ったが、

結局仏法の根幹は

『あたりまえのことを、あたりまえに』
ということであった、という意味です。



秋の彼岸法要の御案内

九月二十三日(秋分の日)

午前十時から

●先覚忌

(歴代和尚さんの報恩法要)

●永代詞堂総回向

(檀信徒様の先祖供養)

口演 漢方と健康について

古川町アルプス薬品工業

薬剤師・太田慶隆様。

ご参詣いただける方は

九月二十日迄に

お知らせ下さい。



小僧さんからお便り

施餓鬼法要へのご参拝、

誠に有難うございました。

多くのご協力のお蔭で執り行うことが出来ました。

施餓鬼法要とは、餓鬼界(食べ物などの欲しいものが手に入らない世界)にいる方々に施しをするという法要です。

みなさんの布施の心は、餓鬼界まで届いたことでしょう。

世界には様々な支援を受けなければならぬ、国や地域が多くあります。これを機に、誰かのために自分に何が出来るかを考えてみてはいかがでしょうか。

小僧合掌



華岳山 恩林寺

住職 古田 正彦

徒弟 小森 鳳雅